

大交流時代への新たな航海!

～海・しま・大地とひとが奏でる活みなぎるまちづくり～

広報 ひらど

Hirado City Public Information

ナイスショット!

～第2回平戸市ターゲットバードゴルフ交流大会～

Contents

総合計画に関するアンケート集計結果	▶P02
市職員の給与と職員数の状況	▶P08
イベント情報	▶P10
新市初の誘致企業 観光人材育成プロジェクト	▶P12
財政危機宣言 ⑤	▶P14
まちのひとびと	▶P16
まちのできごと	▶P18
みんなの図書館、サン・ケア平戸通信	▶P22
平戸遺産～鮎組主益富家が奉納した石鳥居～	▶P24
Hoi! ひらど、おして年金	▶P25
伝建NEWS、隆乃若奮戦記	▶P26
平戸市からのお知らせ	▶P27
情報ひろば	▶P30
編集室からひとこと	▶P32

2006
11
November

No.014

総合計画に関する アンケート集計結果

現在、市では広報ひらど6月号でもお知らせしたとおり、新市が目指すべきまちの将来像と、基本的な施策を定め、総合的かつ計画的に行政運営を図るため、平成20年度～29年度の10年間のまちづくりの指針となる総合計画を策定しています。これに伴い市民のみなさんの意見や要望を広く聴き、今後の市政に反映させ、一層充実した施策を行うとともに、これからのまちづくりに役立たせるため「平戸市総合計画に関するアンケート」を実施しました。

つきましては、アンケートの集計結果がまとまりましたので市民アンケートの概要を報告します。アンケートにご協力いただいた市民のみなさん誠にありがとうございました。

なお、掲載できない部分は、平戸市ホームページ（<http://www.city.hirado.nagasaki.jp>）にて公開していますのでご覧ください。

1. 調査の目的

新平戸市として合併後、初めてとなる総合計画を策定するにあたり、市民のみなさんや職員などのまちづくりへの意向、また、平戸地区、生月地区、田平地区、大島地区それぞれにおいて、改めて課題を整理・把握し、新しいまちづくりにむけての基礎資料とするため、今回の調査を実施しました。

2. 対象者および実施方法

- 対象者 19歳以上75歳未満の市民のみなさんのうち、地区別、性別、年齢別に人口割合を勘案して2,500人を抽出。
- 実施期間 平成18年7月1日～平成18年7月31日
- 回収数 829（有効回答数は819）
- 回収率 33.2%

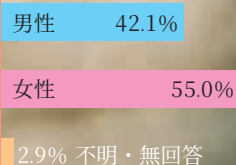
3. 留意事項

- 複数の回答を求めた設問では、集計対象者総数に対する割合を示していますので、合計が100.0%を超えている場合があります。
- 「不明・無回答」とは、回答が示されていないもの、または回答の判別が著しく困難なもののことを指します。

4. 回答者の属性

サンプル数＝819

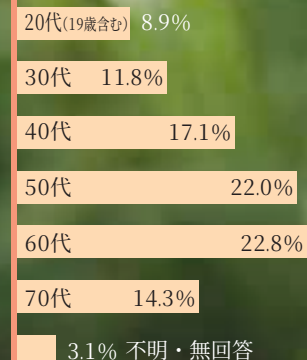
【性別】



【地区】



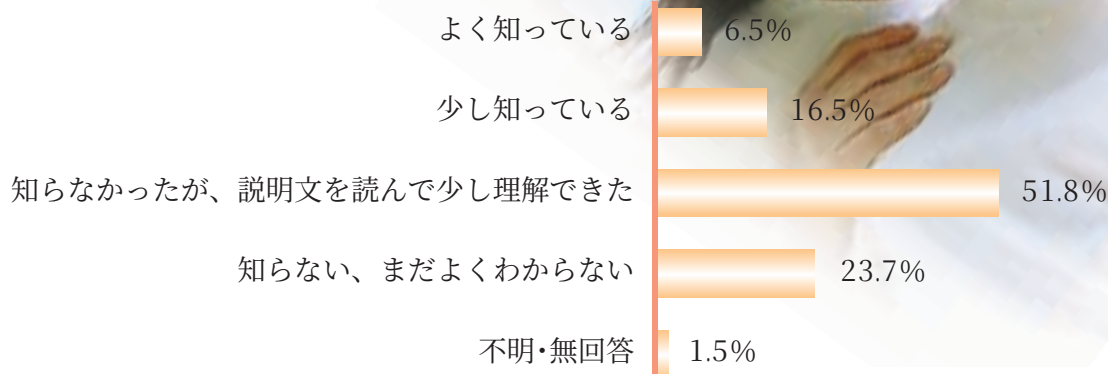
【年齢】



調査結果

1「総合計画」に対する認知度

Q「総合計画」とはどういうものか知っていますか？（1つ選択）



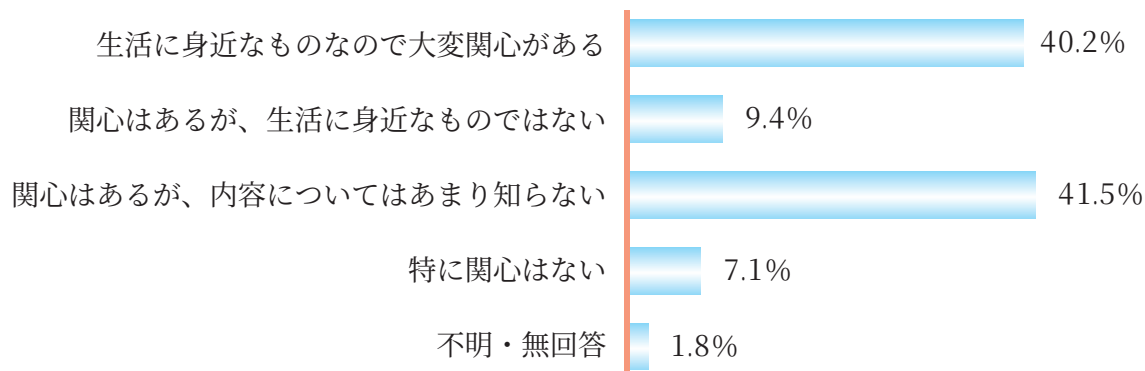
総合計画の認知度は「よく知っている」「少し知っている」合わせて23.0%

特に女性や若い世代での認知度が低かったため、今後はこうした層に向けてまちづくりの内容を、啓発・周知して市民のみなさんの理解を深めていくことが重要と言えます。

（男性：29.5%、女性：18.3%）（20代：16.5%、70代：26.5%）

2 市政についての関心度

Q市政について関心がありますか？（1つ選択）



「関心があり、内容についてはあまり知らない人」への対応が必要

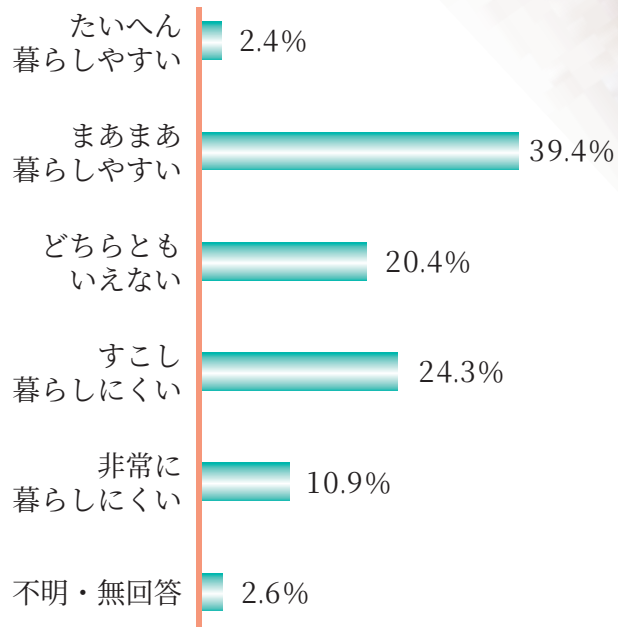
市政について関心度を尋ねた設問では、「生活に身近なものなので大変関心がある」への割合は40.2%となっています。

「関心はあるが、内容についてはあまり知らない」への回答の割合は、4割を超えており、今後こうした人々が、より関心を深めていくことができるよう、市政情報等の周知を図っていく必要があるものと考えられます。

3 平戸市の暮らしやすさについて

「暮らしやすい」は4割以上、
「暮らしにくい」は約3割

Q 総合的に見て、平戸市は暮らしやすいまちですか？（1つ選択）



暮らしやすさを尋ねた設問では、「たいへん暮らしやすい」「まあまあ暮らしやすい」への割合を合計すると4割以上の人が暮らしやすさを感じていることが伺えます。

一方、「すこし暮らしにくい」「非常に暮らしにくい」の合計は3割ほど伺えます。

○住みやすさを感じている理由は、「自然環境が良い」「安心さがある」「人が良い」などがあがっています。

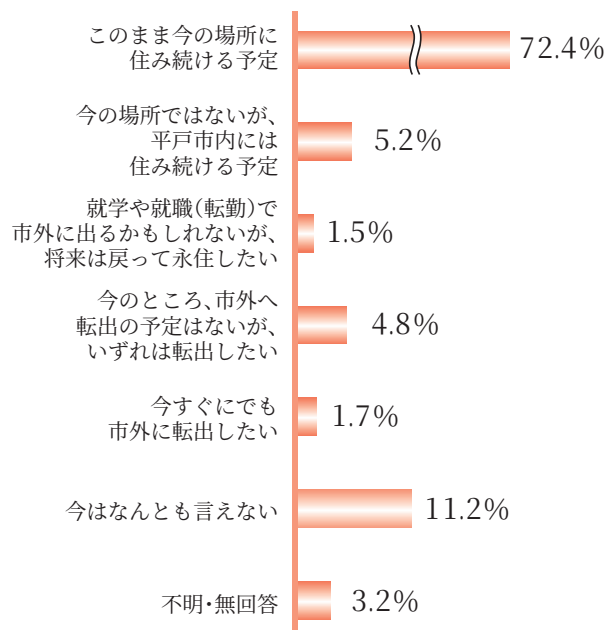
○住みにくさを感じている理由は、交通、医療、レジャーなどの生活基盤の面で「不便」なためとなっています。

○自然環境の良さがある反面、都会的な利便性を求める声に適応できていないことが伺えます。

4 今後の居住意向について

「平戸市に住み続ける予定」は約7割

Q あなたは、今お住まいの場所に今後も住み続ける予定ですか？（1つ選択）



今後の居住意向は、「このまま今の場所に住み続ける予定」「今の場所ではないが平戸市内には住み続ける予定」の割合を合わせると7割を超えています。

○住みたい理由は、「自然」「空気がきれい」「人(仲間、人情)」「家がある」などがあがっています。

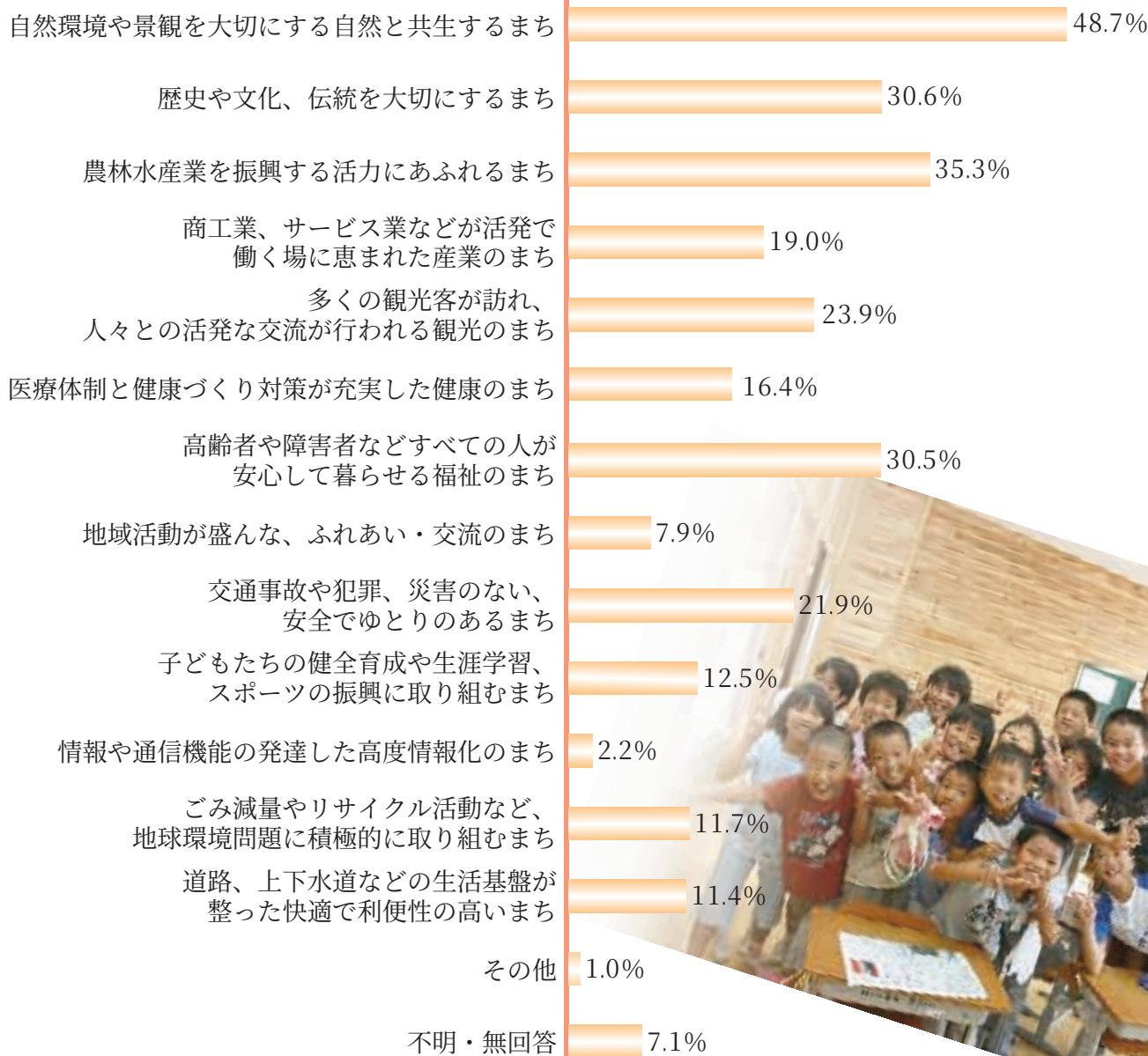
○住みにくさを感じている理由は、交通、医療、レジャーなどの生活基盤の面で「不便」なためとなっています。

○どちらともいえない理由は、「良いところ(のどかさ)も悪いところ(不便さ)もあるため」などがあがっています。

暮らしやすさ・居住意向の向上を図るには、生活基盤の充実が必要であることが伺えます。

5 平戸市の将来像としてふさわしいと思うもの

Q 平戸市の将来像としてふさわしいと思うものを選んでください。(3つまで選択)



将来像にふさわしいものは「自然と共生するまち」が最も多い

将来像について尋ねた設問では、「自然環境や景観を大切にする自然と共生するまち」への回答が第1位となっています。第2位に「農林水産業を振興する活力にあふれるまち」への回答が続いています。

<将来像上位5位>

※合併時順位※

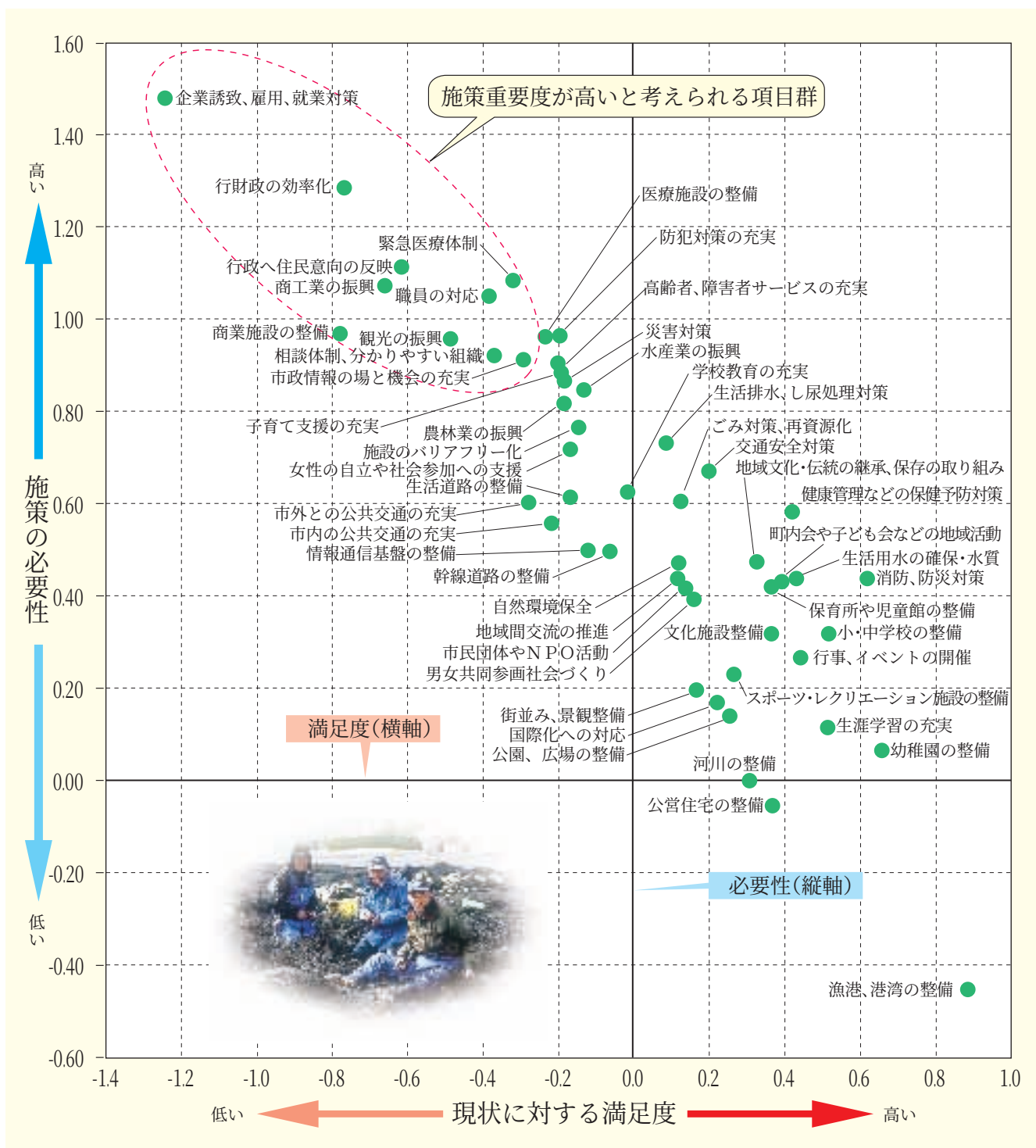
第1位	自然環境や景観を大切にする自然と共生するまち	48.7 %	第1位
第2位	農林水産業を振興する活力にあふれるまち	35.3 %	第3位
第3位	歴史や文化、伝統を大切にするまち	30.6 %	第7位
第4位	高齢者や障害者などすべての人が安心して暮らせる福祉のまち	30.5 %	第2位
第5位	多くの観光客が訪れ、人々との活発な交流が行われる観光のまち	23.9 %	第8位

※合併時順位については、旧田平町を除く3市町村で実施したアンケートによる順位です。

6 地域の暮らしやすさ

(「現状に対する満足度」「施策の必要性」をそれぞれ1つずつ選択)

市の施策について、「現状に対する満足度」「施策の必要性」を以下の50項目についてお尋ねしました。結果は、次のとおりです。



※グラフは「現状に対する満足度」と「施策の必要性」を数値化して表したもので、「現状に対する満足度」は、右へ行くほど高く、左へ行くほど低くなります。

また、「施策の必要性」は、上に行くほど高く、下へ行くほど低くなります。

※回答については、抽出された市民から得られた意見であるため、数値の取り扱いについては注意が必要です。

「産業の振興」「行財政運営」「医療・福祉」について重要性が高い

現状についての満足度と施策の必要性を図式化し、施策の重要性を分析すると下記の様になりました。

◎満足度が高く、必要性が低い項目

以下2つの項目については、これまでの施策効果が十分で、今後の重要性としての優先順位は低いものと考えられます。

「漁港、港湾の整備」「公営住宅の整備」

◎満足度が高く、必要性が高い項目

主に、生活基盤分野、福祉・保健分野、教育分野、地域交流分野の以下の項目については、これまでの取り組みの効果によって市民の満足が得られていますが、今後も継続して対策が必要であると考えられる項目群です。

「健康管理などの保健予防対策」「保育所や児童館の整備」「交通安全対策」「ごみ対策、再資源化」

「生活用水の確保・水質」「小・中学校の整備」「町内会や子ども会などの地域活動」

◎満足度が低く、施策の必要性が高いと考えられる項目

以下の項目においては、これまでの取り組みに十分な効果が得られておらず、市民意識からは重要性が高く、今後、最も優先すべき項目群であると考えられます。

地区別でみると、平戸地区では行政への住民意向の反映、生月地区では医療に対する整備、田平地区では防犯対策の充実、大島地区では市内の緊急医療体制整備、公共交通の重要性が他地区に比べると高くなっています。

「企業誘致、雇用、就業対策」「商工業の振興」「観光の振興」「商業施設の整備」

「相談体制、分かりやすい組織」「職員の対応」「行政への住民意向の反映」「行財政の効率化」

「市政情報の提供の場と機会の充実」「緊急医療体制(夜間・日中・救急)」

アンケートに記入していただいた代表的な自由意見

- ・ 平戸市に企業誘致をしてほしい。働く場所が少なく困っている。
- ・ 旧平戸市・田平町・生月町・大島村の地域の利害より、市全体として発展しようとする市民の意識を育てる必要があるのではないかな。
- ・ 大きな市になって市民の意見が反映されなくなっているようだ。合併して間もないこの時期にしっかりと土台を作ってもらいたい！
- ・ 若者が楽しんで暮らせる街。もう少し活気のある街づくり。
- ・ 一秒を争う病人が安心して住める医療をと願います。
- ・ 市民に対して良い事だけではなく、きちんと現状を伝えていくべきである。
- ・ 子どもを作って育てるための支援をして人口減に歯止めをかけて欲しい。

アンケートにご協力いただきました市民のみなさんの真摯なご意見やご要望は、これから策定する総合計画に反映させ、より良いまちづくりが出来るように努力してまいります。

また、公募による市民、公共的団体、地域審議会などの代表者および学識経験者で構成する「平戸市総合計画審議会」を設置し、今後のまちづくりについて活発な議論がなされているところです。市が抱える問題点などを総合的に判断するとともに具体的な数値目標を立て、市の将来像について審議を進めてまいります。

計画策定の進捗状況につきましては、市ホームページなどで随時お知らせします。

■お問い合わせ 企画課企画調整班(☎内線2333・2334)

市職員の給与と職員数の状況

市職員の給与は、地方自治法・地方公務員法に基づき、市議会の議決を経て条例で定められています。市では、職員の給与などについて市民のみなさんの理解を深めていただくため、その主な内容をお知らせします。

◆職員の平均給与月額、初任給などの状況

(1)職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況
(平成18年4月1日現在)

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
平 戸 市	40.2歳	315,700円	368,306円 338,316円
国	40.4歳	328,477円	381,212円

②技能労務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
平 戸 市	53.3歳	377,700円	388,169円 385,991円
うち学校用務員	51.9歳	368,356円	371,968円 371,968円
うち学校給食員	56.2歳	414,900円	420,087円 420,087円
うち自動車運転手	58.6歳	426,600円	465,700円 451,000円
国	48.4歳	286,500円	318,595円

③消防職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
平 戸 市	42.9歳	337,300円	403,729円 362,783円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成18年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。このうち、上段はこれら全ての諸手当込みのものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。

また、下段は国家公務員の平均給与月額に時間外勤務手当、特殊勤務手当などの手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。

3 類似団体のデータにつきましては、情報提供があり次第ホームページにて掲載します。

(2)職員の初任給の状況(平成18年4月1日現在)

区 分		平 戸 市		国	
		初 任 給	2年後の給料	初 任 給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	170,200円	183,800円	170,200円	183,800円
	高校卒	138,400円	148,000円	138,400円	148,000円
技能労務職(選考)	高校卒	134,000円	142,800円	—	—

(3)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成18年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一 般 行政職	大学卒	266,820円	342,200円	375,600円
	高校卒	206,366円	265,940円	346,800円



(2)年齢別職員構成の状況(平成18年4月1日現在)

区 分	職員数	区 分	職員数
20歳未満	7人	40歳～43歳	76人
20歳～23歳	27人	44歳～47歳	69人
24歳～27歳	57人	48歳～51歳	66人
28歳～31歳	80人	52歳～55歳	86人
32歳～35歳	83人	56歳～59歳	77人
36歳～39歳	55人	60歳以上	3人
計		686人	

※ 今後も事務事業および組織機構の見直しなどを進めながら、定員適正化に努めます。

◆職員の手当の状況

(1)期末手当・勤勉手当(平成18年4月1日現在)

平 戸 市	国
1人当たり平均支給額 (17年度) 1,589,000円	—
(16年度支給割合) 期末手当 3.0月分 勤勉手当 1.45月分	(17年度支給割合) 期末手当 3.0月分 勤勉手当 1.45月分 (1.6)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等 による加算措置 ・役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等 による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

(2)退職手当(平成18年10月1日現在)

平 戸 市		
(支給率)	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2～20%加算)		
(退職時特別昇給 なし)		
1人当たり平均支給額		
	2,423,000円	25,924,000円
国		
(支給率)	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置		
定年前早期退職特例措置(2～20%加算)		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

お問い合わせ
総務課人事班 ☎内線2318

◆特別職の報酬などの状況(平成18年4月1日現在)

区 分	給 料 月 額 等
給料	市長 712,000円
	助役 598,000円
	収入役 535,000円
	区長 493,000円
報酬	議長 415,000円
	副議長 347,000円
	議員 326,000円
期末手当	市長 助役 収入役 区長 (17年度支給割合) 3.35月分
	議長 副議長 議員 (17年度支給割合) 3.35月分
退職手当	(算定方式) 給料月額×在職年数×600/100 給料月額×在職年数×360/100 給料月額×在職年数×250/100 給料月額×在職年数×240/100 (支給時期) 在任期間毎

※ 平成18年4月1日から、特別職の給料を減額しています。
(市長 12%減額、市長以外 10%減額)

※ 地域自治区の長として、生月支所・大島支所には区長(特別職)を置いています。

◆職員数の状況

(1)部門別職員数の状況と主な増減理由(平成18年4月1日現在)

部門	区分	職 員 数		対前年 増 減	主な増減の理由
		平成17年度	平成18年度		
一般行政部門	議会	11	7	△4	4市町村合併による
	総務	110	104	△6	〃
	税務	28	25	△3	〃
	労働	0	0	0	〃
	農林水産	59	61	2	〃
	商工	11	13	2	〃
	土木	40	44	4	〃
	民生	44	49	5	〃
	衛生	33	27	△6	〃
	小計	336	330	△6	
部特別行政	教育	90	82	△8	〃
	警察	0	0	0	〃
	消防	56	62	6	〃
会公計営企業部門等	小計	146	144	△2	
	病院	140	145	5	〃
	水道	29	28	△1	〃
	交通	9	9	0	
	下水道	0	0	0	
	その他	33	30	△3	〃
合 計		693	686	△7	
		【725】	【703】	【△22】	

※ 【 】内の数字は条例定数

※ 職員数は、教育長を含む一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者や派遣職員などを含み、臨時・非常勤職員は含みません。

また、平成17年度の職員数については、合併前の旧団体での4月1日現在の合計値を記載しています。



11

12
(日)

大島村ふるさと祭り

大島支所前広場

毎年恒例の大島村産品の即売会はもちろんのこと、今年は「尾形大作ショー」を開催！

■主な内容

【ステージの部】園児お遊戯、小学生合唱、中学生コーラス、猶興館大島分校「流儀・バンドほか」、
尾形大作ショーなど

【お祭り広場】農水産物即売会、コシヒカリのすくいどり、サザエのつかみどり、バザーなど

■お問い合わせ 大島支所産業振興課水産商工班(☎内線6150)

11

18
(土)

19
(日)

平戸市秋の産業まつり

「平戸よかよかじまん市」

平戸港交流広場、平戸市漁協「旬鮮館」、平戸商店街区一帯

新鮮な地場産品の即売会に加え、今年は新たに平戸・生月・田平・大島の4地区によるクジラ料理試食会を開催！

■主な内容 地場産品の展示即売会、クジラ料理試食会、わくわく大抽選会、生月・田平・大島物産展、焼き台コーナーなど

■駐車場 市役所前駐車場、市役所第2駐車場、レストハウス駐車場、亀岡グラウンド、平戸文化センター横荷揚場、白浜臨港広場

■シャトルバス

【1号車】 白浜臨港広場～按針の館(木引田町)～宮の町コメルシオ～平戸市漁協～平戸港交流広場

【2号車】 文化センター横荷揚場～市役所第2駐車場～市役所前駐車場～平戸港交流広場

【3号車】 亀岡グラウンド～レストハウス駐車場～市役所第2駐車場～市役所前駐車場～平戸港交流広場

※会場付近には駐車場がありませんので、シャトルバスをご利用ください。

■お問い合わせ 観光商工課商工班(☎内線2276)

11

23
(祝)

いきつき勇魚まつり

生月支所前漁港広場

生月町海産物をメインとした郷土物産展に加え、子どもに大人気のキャラクターショー開催！

■主な内容

郷土物産展の開催、産業功労者の表彰・品評会の開催、各種イベント(キャラクターショー、クジラ料理試食会、福引き、バザーなど)

■お問い合わせ 生月支所産業振興課水産商工班(☎内線4154)

11

19
(日)

第3回長崎県子ども伝統芸能大会

平戸文化センター

■入場料 無料
開場12:30 開演13:00



「流儀(天下新無相流)」



「荻田浮立」



「田助ハイヤ節」

県内各地から6団体が出演し、各地域に伝承されている郷土芸能を元気な子どもたちがはつらつとした演技で披露します。大きな声援をお送りいただくとともに、郷土の伝統芸能の保存・伝承にむけた取り組みにご理解とご協力をお願いします。

○出演団体

【市内】

「田助ハイヤ節」田助ハイヤ節保存会(大久保町)

「荻田浮立」荻田浮立保存会(田平町)

「流儀^{あまが}(天下新無相流)」猶興館高等学校大島分校(大島村)

【市外】

「長坂浮立」長坂浮立保存会(北松浦郡江迎町)

「白木野少年先踊り」白木野先踊り保存会(南島原市南有馬町)

「伝統芸能百津浮立」百津浮立保存会(東彼杵郡川棚町)

○特別出演団体

「平戸神楽」平戸神楽振興会



「平戸神楽」

12

2
(土)

ザビエル生誕500周年記念

オペラ「ザビエル」

平戸文化センター

■入場料 大 人 2,000円・高校生以下 1,000円
開場17:30 開演18:00



2006年は、日本に初めてキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエル(1506～1552)が生誕して500年になります。1549年に日本を訪れたザビエル。当時の日本を見て、日本人と出会って何を思い、何を感じたのでしょうか。

また、日本人は、信じられないほど遠い国から、神の愛を説くために渡来したザビエルに何を見たのでしょうか。幾多の困難を乗り越え、国内で福音を伝えたザビエルの人間性を学び、そしてその生涯を追いつけるオペラです。

このオペラ「ザビエル」は、今月ポルトガル・スペイン公演を皮切りに国内各地で公演されます。平戸公演では、約50人の市民のみなさんも出演を予定しており、現在猛練習を重ねています。

また、この公演は「長崎県文化で創る感動まちづくり支援事業」の助成を受け、通常より格安での鑑賞ができるようになっていますので、市民のみなさんのご来場を心よりお待ちしております。

新市初の誘致企業が決定

～株式会社森システムが田平町に工場立地を決定～



新市初の誘致企業として、株式会社森システム(森卓哉代表取締役)の工場建設が決定し、10月24日、同社の森代表取締役が市役所を訪れ、白濱市長から工場等設置奨励措置適用指定書が交付されました。

また、同日、工場建設予定(田平町一関免)で地鎮祭が執り行われ、白濱市長をはじめ森代表取締役や関係者など約30人が出席しました。

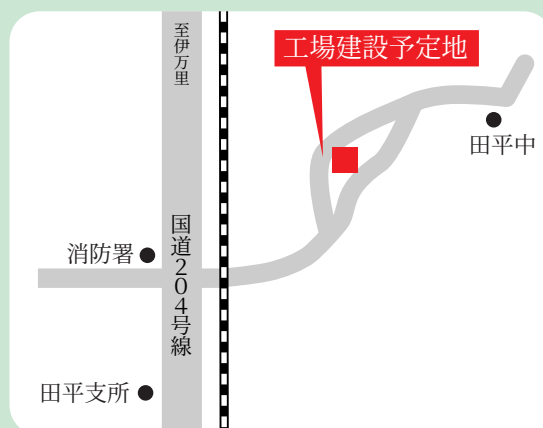
同社は平成元年に設立。車、半導体、食品、医療、通信の各分野で、生産設備および検査設備の受託開発を中心にさまざまな機械設備、ネットワークシステムを製作しており、今回、業務拡張に伴い、市内田平町一関免に新工場を建設することになりました。

同社田平工場は、敷地面積4、857平方メートル、工場面積(工場・事務所)814・5平方メートル、平成19年1月上旬に操業開始予定で、32名体制の計画となっています。森代表取締役は、「平戸市の企業誘致指定をいただき工場建設ができることを大変喜んでいきます。今後、地元との協力を得ながら事業拡大を図り、地域振興や過疎化への歯止めなど平戸市に少しでも貢献できるように努めたい」と語りました。

◎OUTLINE◎

会社概要(本社)

- 会社名称／株式会社 森システム
- 代表者／代表取締役 森 卓哉
- 所在地／松浦市御厨町上登木免412番地6
Tel (0956)75-2931 Fax (0956)75-2933
- 創立年月日／平成元年7月
- 資本金／1,100万円
- 敷地面積／事務所 436.44平方メートル
工場 838.20平方メートル
- 建設面積／事務所棟 126.24平方メートル
工場棟 98.72平方メートル



観光産業を核に、地域の活性化と雇用の創出を目指します!

観光 平戸・松浦地区 人材育成プロジェクト

「特産品開発」、「食・地産地消」、「もてなし」、「体験型観光」の4つの分野における人材を育成し、地域産業の再生による雇用の創出を目的に実施しています本プロジェクトは、これまで多数の方にご参加いただきました。

11月～12月上旬も各分野において活躍する講師をお招きしますので、ぜひご参加ください。

なお、受講料は無料です

■目玉商品・新みやげ品開発人材育成コース

地域の素材を生かした新たな魅力ある特産品を創出できる人材の育成を目的としたコースです。

回	と き	摘 要
3	12月3日(日) 午後3時～午後5時 たびら活性化施設 研修室1・2	「人を惹きつけるパッケージ・デザインとは何か」 ■講 師 西田 建一 氏 ■内 容 現在身のまわりにあるパッケージを持ち寄り、その分類、分析を通じて、訴求力のあるパッケージとは何か? 伝えたい情報の優先順位は? ユニバーサルデザインといった点を中心に参加者との意見交換を行いながら学びます。

■新郷土料理開発・地産地消推進人材育成コース

地域の素材を生かした新たな魅力ある名物料理の開発、地のものにこだわった農家・漁師レストランや地場産品直売店などを立ち上げることを目的としたコースです。

回	と き	摘 要
3	11月27日(月) 午後2時～午後4時 北部公民館	「新たな“じげもん料理”を開発しよう!(実践編)」 ～みなさんの提案の中から実際に“じげもん料理”を作ってみよう!～ ■講 師 古川 則雄 氏 ■内 容 地場産品を使って、実際に試作品を作ってみます。みんなで試食した後に商品化に向けて意見交換を行います。

■もてなし人材育成コース

サービス業の人や地域市民のおもてなしについて学ぶコースです。

●サービス接客セミナー

回	と き	摘 要
1	11月9日(木) 午後2時～午後4時 平戸文化センター 中ホール	「お客様にご満足頂ける観光地をめざして」 ～おもてなしの心を伝える接客マナーの理解と実践～ ■講 師 J A L 坂部十器子 氏 ■内 容 観光地を訪問されるお客様は、接客対応にどのような期待を抱いているのか。また、どのような働きかけによって、その期待にプラスαで応えていくことができるか。お客様に満足していただくために必要な一人ひとりの心がけについて考えます。
2	11月29日(水) 午前10時30分～正午 平戸文化センター 会議室A	「今日もシャキッとおもてなし」 ■講 師 NBC 塚田 恵子 氏 ■内 容 旅の第1印象は何によって決まるのでしょうか? 風景? 食事? もちろん、それらも大切ですが「人」できっと決まるのです。あなたの印象が「平戸の印象」につながります。魅力的な会話のもてなし、一緒に考えませんか。

■お問い合わせ

平戸・松浦地区観光人材育成協議会事務局(観光商工課内)

☎内線 2 2 7 6 E-Mail kankou_jinzai@city.hirado.lg.jp

※ どなたでも参加可能ですが、参加を希望する場合、事前に申込みが必要です。

抜本的な行財政の改革に向けて⑤

その一つに市では、財政が危機的な状況の中で、行政活動市が行っている仕事を限られた行政資源（※1）で効率的に行い、活動内容を市民にわかりやすい形で公開するため、現在、行政評価制度の仕組みづくりに取り組んでいます。そこで、今回は、「行政評価制度」について説明します。

行政評価制度とはどう
いう制度なの？

行政評価制度とは、計画を基に実施した行政活動が「まちづくりにとどれだけ貢献しているか?」「やり方にな無駄な部分がないか?」といった視点から評価し、問題点があれば改善し、今後の計画や実施に反映させていくという継続的な改善に取り組む循環の仕組み(図1)のことです。

```

graph LR
    A[計画  
(PLAN)] --> B[実施  
(DO)]
    B --> C[評価  
(CHECK)]
    C --> D[改善  
(ACTION)]
    D --> A

```

『課題や問題点の改善を
次の計画や実施に活かしていく』

平戸市が行政評価制度を導入して目指す方向性は？

④ これらの活動を通して、常に問題意識を持つ職員育成に取り組みます。

具体的に平戸市は、どんな取り組みをするの？

（２）ごとに目的を設定し、実施してきましたが、目的が同じものの実施する課が違ったり、予算を組んでいる課が違ったりするなど、課同士の連携や、市全体を見た効果的・効率

手段 目的

手段 目的

政策

市の将来像やまちづくりの方向性を示したもの

施策

政策の目的を達成するための課題を示したもの

事務事業

施策の目的を達成するための具体的手段

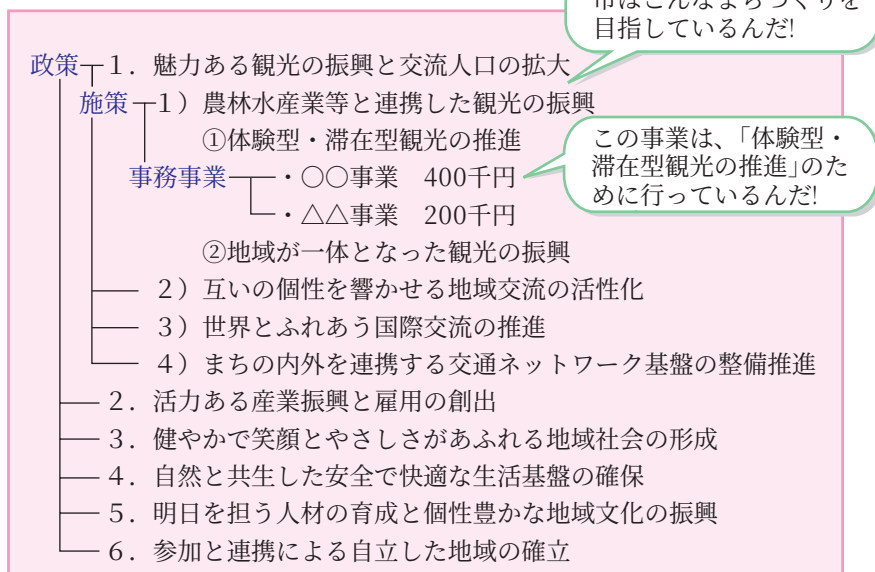
的な行政資源の配分が検討されにくかったところがあります。

そこで、行政評価を導入するにあたり既存の組織や予算にとらわれることなく、総合計画(新しいまちづくり計画)のまちづくりの方向性と事務事業を結び付け、目的と手段の関係を明確にした横断的な「政策体系化」(図2)を行います。

具体的には、「行政活動の体系図」(図3)を作成することにより、市民のみなさんにも、市がどのようなまちづくりのために、この事務事業を実施しているのかわかりやすくなり

ます。

◎行政活動の体系図参考例(図3)



② 評価、改善に取り組みます

行政評価では、「政策」、「施策」、「事務事業」といった各段階での評価(図4)を想定しています。

市では、目標設定や事業内容をわかりやすく、市民のみなさんに具体的に示すことのできる事務事業評価を、平成19年度から本格導入するよう準備を進めています。

その事務事業評価では、行政が行っている全事務事業を目的妥当性(まちづくりに結びついた事務事業か?)、有効性(やり方を工夫することで成果を向上できないか?)、効率性(今より低コストで実施できないか?)、公平性(適正な受益者負担になっているか?)の4つの視点で評価し、問題点や課題の改善に取り組みます。

【用語説明】

※1 「行政資源」
市が仕事を行うために必要な資源であるヒト(職員)、モノ(施設、カネ(予算)のことです。

※2 「事務事業」
市が行っている仕事を、一つの目的ごとに区分した活動単位のことです。

例 「1歳6か月児健康診査事業」「有害鳥獣被害防止対策事業」など

◎評価の特徴(図4)

評価の種類	評価の特徴
政策評価	政策評価は、市の将来像やまちづくりの方向性など市全体の目標や方向性に対し、「政策目標の設定が適当であるか」「政策目標を達成できているか」などを評価します。この評価方法は、総合計画策定時に用いられます。
施策評価	施策評価は、「政策を実現するための施策(いくつかの事務事業の集まり)が政策に貢献しているか」「施策の目標を達成できているか」などを評価します。この評価方法は、評価対象がいくつかの事務事業の集まりのため、部門ごとの方向性決定などに用いられます。
事務事業評価	事務事業評価は、予算における事務事業を基本単位とし、「この事務事業は、目標を達成できているか」「この事務事業の経費を削減できないか」などを評価します。この評価方法は、個々の事務事業の成果や課題が具体的に把握でき、事務事業の取捨選択、改善の方向性決定などに用いられます。

行政評価制度を導入した後は、どうなるの?

ここまで、平成19年度から本格導入に向けて、制度づくりを進めている行政評価制度についてご説明をしました。

市は、これから行政評価制度を導入しますが、行政評価は導入しただけで効果が現れるものではありません。毎年、継続的に行政活動の評価し、改善していくことで導入効果が現れてきます。

まずは、市が行った行政評価の結果を広報ひらどや市ホームページで市民のみなさんに公開することが行政評価の始まりと考えています。

その公開した行政活動の方向性や事務事業の改善への取り組み情報を基に、市民のみなさんと一緒になって高い満足が得られる行政活動を議論できる機会の充実に努めるとともに、その実現につなげていきます。行政評価制度に関するご意見やご質問など、政策調整課行革推進班までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

政策調整課行革推進班

(☎内線2485)



◀福祉の「ふ」を原型に
助け合い(相互扶助)
を表現しています。

デザイン
末永 暢雄さん
(田平中教諭・佐世保市)

平戸市福祉シンボルマーク

新市の福祉シンボルマークが決定

10月15日、平戸文化センターで、平戸市福祉健康まつりが開かれ、福祉シンボルマークの表彰式のほか、健康相談などの各種相談コーナーや盲導犬ふれあいコーナー、NHKおかあさんといっしょ元体操のお兄さん瀬戸口清文さんによる親子の体操あそびなどイベント満載で、約3,800人の家族連れなどでにぎわいました。

また、同日は生涯学習講演会も併せて開催され、エッセイストとしてマスコミなどで活躍中の海老名香世子さんが「泣いて笑って頑張って」と題して会場に詰め掛けた600人を前に講演しました。



村田兆治さんが野球教室

9月23日、市営赤坂野球場で、村田兆治さんを講師に招き少年野球教室(市体育協会主催)が行われ、市内の小・中学生約200人が参加しました。村田兆治さんは、「マサカリ投法」で有名で、元ロッテオリオンズのエースとして活躍しました。現在は対馬市民球団「マサカリドリームス」の監督を務めており、同日は、村田さんのほか同チームに所属する元プロ野球選手二人も訪れ、守備や打撃指導のほか、ボールの握り方や投球の仕方など基本動作などを指導しました。

また、指導後は、村田さんが投手として中学生5人と真剣勝負を行いました。



守ってね、私たちの大事な命

9月29日、鏡川町の県道で、飲酒運転根絶を呼びかけるキャンペーンが行われました。キャンペーンには、交通安全母の会平戸支部(早田千代子会長)のほか愛の園保育所、戸石川地区老人会のみなさんなど約60人が参加。このキャンペーンは、事故の多い子どもやお年寄り世代と一緒に交通安全を呼びかけようと同支部が企画。園児は母の会のみなさんに抱えられ、「やめようよ、お酒を飲んだら運転を」などと書かれた手作りのチラシと焼きアゴを配布し、「守ってね、私たちの大事な命」などと運転手に声を掛けました。



グランドゴルフで和やかに

9月20日、生月中学校グラウンドで、第15回生月町内グランドゴルフ大会が行われました。町内から職場仲間や友達の集まりなど30チーム約150人が参加し、グランドゴルフを真剣に、そして楽しく和やかに行いました。結果は次のとおりです。

【団体】

優勝 さわやかC

【個人・男子】

優勝 川渕 洋海さん(館浦潮見)

【個人・女子】

優勝 大畑久美子さん(館浦屋敷)



珍プレー続出！ 生月町内ソフトボール大会

10月1日、生月町勤労者体育センターで、第43回生月町内ソフトボール大会が開催されました。町内から10地区約130人が参加し、各地区白熱した試合が繰り広げられました。大会では、珍プレー・好プレーが続出し、応援は非常に盛り上がり、笑いの絶えない大会となりました。大会結果は次のとおりです。

【優勝】元触地区

【準優勝】浦南地区



地元の漁師が魚のさばき方など指導

10月4日、南部中学校で、「お魚料理教室」が行われ、2年生23人がアジやイカなどの料理に挑戦しました。この料理教室は、県北地区漁業士会が魚食普及を目的に毎年学校を訪問して開催しており、同日は県知事の認定を受けた漁業士の山川富士夫さん(鮎川町)と綾香良浩さん(主師町)が魚のさばき方などを実演指導しました。生徒は慣れない手つきながらも、2人の指導のもと、アジの一口フライやブリ大根、イカの天ぷらなどを調理しました。山川さんは高級魚アラやタイなどを持参し、刺身やタイ飯など調理し生徒に振る舞いました。



より速く より高く より遠くへ

10月5日、平戸市総合運動公園で、第2回平戸市小学校陸上競技大会が行われました。大会には、市内20小学校の5・6年生818人が参加。100m走、200m走、400m走、800m走、4×100mリレー、60mハードル、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げの8種目で日ごろの練習の成果を競い合いました。

今大会は、14競技で去年の大会記録を上回る結果が飛び出し、各地区から駆けつけた保護者のみなさんからは、温かい応援や拍手が送られました。



上亀区が2連覇 第31回田平町民体育祭

10月8日、田平公園グラウンドで、第31回田平町民体育祭が開催されました。爽やかな秋晴れの元、町内30区のテントが建ち並び約2,800人が参加しました。オープニングは、田平権現太鼓と田平中学校のマーチングバンド。競技は、保育園・幼稚園の園児のみなさんのお遊戯に始まり、老若男女が共に競い、楽しめる競技が15種目。うち5種目で競われた区対抗競技の結果、上亀区が2大会連続の総合優勝に輝きました。

【優勝】 上亀区

【準優勝】 下寺区



大根坂が優勝 第1回大島村体育大会

10月8日、大島中学校グラウンドで、「第1回大島村体育大会」が開催され、大島地区のみなさん約800人が参加しました。

爽やかな秋晴れの中、和気あいあいとした雰囲気に参加したみなさんは各種競技で気持ちのいい汗を流しました。地区対抗の競技では、雰囲気もガラッと一転。意地と意地のぶつかり合いで真剣勝負が繰り広げられ、見事、大根坂公民館が総合優勝の栄冠に輝きました。

【優勝】 大根坂公民館

【準優勝】 前平公民館



男子は田平中 女子は南部中が制す

10月11日、田平町の久吹ダムで、平戸市中総体駅伝大会が行われ、市内の中学校9校が参加しました。男子の部計11チーム、女子の部計11チーム、いずれも学校内で選抜された選手で編成され、学校のプライドをかけて久吹ダム内のコースを激走しました。

大会結果は次のとおり。

【男子の部】優勝 田平中・準優勝 南部中
3位 生月中

【女子の部】優勝 南部中・準優勝 中部中
3位 生月中



100歳おめでとう 山口眞一さん

10月20日、田平町福崎免の山口眞一さんが100歳の誕生日を迎え、同日、白濱市長が入院先の谷川病院を訪れ、花束や記念品を贈りました。山口さんは、農業を営んでおられましたが、60歳前くらいから大好きだった魚釣りをはじめ、90歳ぐらいまで自分の船で釣りに出られていたそうです。

誕生日の前日は、緊張してなかなか眠れなかったという山口さん。誕生日当日の白濱市長をはじめ家族のみなさんからのお祝いには「感慨無量です」と終始緊張しながらも感激のご様子でした。

教育委員の再任について

任期満了による西村承品委員の再任が9月定例議会で同意されました。

(任期：平成18年11月19日～平成22年11月18日)

なお、教育委員会の構成は次のとおりです。

(平成18年11月1日現在)

■委員長	黒川 隆昭 氏
■委員長職務代理者	嘉松 茂幸 氏
■委員	久岡 一夫 氏
■委員	西村 承品 氏
■委員(教育長)	吉居 辰美 氏

教育長に 吉居 辰美 氏



このたび、市議会のご同意をいただき、定例教育委員会で平戸市教育長に任命されました。

将来を背負って立つ人材の育成は、教育行政における最大の任務です。教育における不易と流行をよく見極め、子どもたちの人としての基礎づくりがしっかりおこなわれるよう懸命に努力したいと存じます。教育行政におけるさまざまな課題が存在する中、その解決を目指して邁進してまいりますので、ご支援ご鞭撻をよろしくお願いします。

「秋の交通安全総点検」 ～道路や歩道の状況をチェック～



9月27日、紐差地区の公共施設周辺の道路で、歩道など道路交通環境の状況を点検する「秋の交通安全総点検」が行われました。秋の全国交通安全運動の一環で、地域住民のみなさんや関係者など約90人が参加。参加者は、紐差地区の交通環境を点検し、班ごとに結果や気づいた点を話し合い、発表しました。発表では「歩道に段差があり通行しにくい」などの意見が出されました。

10月6日、指摘があった改善必要箇所について、関係者により改善計画が策定されました。総点検の際に指摘のあったものとして、歩道の凸凹の補修や側溝ふたの取り替えなど緊急性が高い箇所(55箇所)については、今年度中に改善の予定です。その他については、関係機関と協議を行いながら適時改善を行っていく予定です。

■指摘事項と件数(計101件)

- ①歩道(段差など)に関すること 25件
- ②車道(路側線の消失など)に関すること 45件
- ③側溝に関すること 17件
- ④電柱・街灯などに関すること 7件
- ⑤その他 7件



平戸図書館 ☎22-4017

[11月の休館日]

毎週月曜日(6日・13日・20日・27日)

文化の日(3日・金)・勤労感謝の日(23日・木)

今月
おすすめ
本

恋いちもんめ

著者名/宇江佐真理
出版社/幻冬舎

江戸・両国広小路。年頃を迎えた水茶屋「明石屋」の娘・お初の前に、何の前触れもなく現れた若い男。彼女の見合い相手と身を明かす青物屋「八百清」の跡取り息子・栄蔵に、お初が淡い恋心を抱き始めた矢先、事件は起こった・・・。

- レインツリーの国/有川 浩
- 狼花/大沢 在昌
- 邪魅の雫/京極 夏彦
- シンデレラ・ティース/坂本 司
- 夜のシンファンデル/篠田 節子
- 風の墓碑銘/乃南 アサ
- 夜行快速えちご殺人事件/西村京太郎
- ボトルネック/米澤 穂信
- 於野野譚/柳 夢寅
- なぜ、人は本気で働かないのか?/大野 敬浩
- 階級社会 現代日本の格差を問う/橋本 健二
- あなたの「視力」はすぐ戻る
- いま激増中の「パソコン近視」から「目の乾き」まで/中川 和広
- はじめての電動工具を使いこなす/主婦の友社
- IHクッキングヒーター満点レシピ/高城 順子
- お父さんはなぜ運動会で転ぶのか?/辻 秀一

一般書

今月
おすすめ
本

きかんぱのちいちゃいもうと その3 いたずらハリ

著者名/ドロシー・エドワーズ
出版社/福音館書店

わがままで、いたずら好きで、やんちゃな妹が巻き起こすさまざまな騒動や愉快なエピソードを、ユーモアたっぷり愛情を込めて描くイギリス幼年童話。

- ルリキュールおじさん/いせひでこ
- ねずみくんとシーソー/上野 紀子
- おんちゃんは車イス司書/梅田 俊作
- せんたくねこさん/高木さんご
- ヤンヤンいちばへいく/岡 翔
- さびしがりやのトックピ/ハン・ピョンホ
- きょうりゅうたちがかせひいた/マーク・ティーク
- スーザンのかくれんぼ/ルイス・スロボドキン
- デビルズドリーム/長谷川集平
- 天山の巫女ソニー-黄金の燕/菅野 雪虫
- 井上ひさしの子どもにつたえる日本国憲法/井上ひさし
- 命のノート ぼくたち、わたしたちの「命」についてのお話/細谷 亮太
- 森の工作図鑑 vol.1/岩藤しおひ
- きんじょのきんぎょ 内田麟太郎詩集/内田麟太郎
- あーちゃん ねじめ正一詩集/ねじめ正一

児童書

●11月の主なもよおし●

- 赤ちゃんおはなし会 14日(火) 10:30~
- おはなし会 毎週土曜日 14:00~

永田記念図書館 ☎28-0128

[11月の休館日]

毎週月曜日(6日・13日・20日・27日)

文化の日(3日・金)・勤労感謝の日(23日・木)

今月
おすすめ
本

知的障害・自閉症の方への 地域生活支援ガイド

著者/門田 光司 他
出版社/中央法規

「住み慣れたこの街で、自分らしく暮らしたい!」本書には、知的障害や自閉症のある方々が地域で生活を続けていくための、具体的な支援方法が盛り込まれています。

- 仕事の99%は「段取り」で決まる/神樹 兵輔
- 離婚と慰謝料 豊富な事例・判例・法令解説/有吉 春代・平山 信一
- ビジネス文書の書式文例270/同文館出版
- 男女共同参画/ジェンダーフリー・パッシング/日本女性学会ジェンダー研究会
- お年寄りや障害のある人と一緒に作るユニバーサルクッキングのすすめ/加藤 鋭治
- 世界を救った医師/NHK報道局「カルロ・ウルバニ」取材班
- 新鮮果実で作る手作りジャムのレシピ帖/ジャムクラブとりはた
- 四季の消しゴム スタンプ/山田 泰幸
- ぼくのかきもち/原田 大助
- しゃべれどもしゃべれども/佐藤 多佳子
- 岡本太郎/岡本 敏子
- きみにあうために/高橋 容子
- 野性の条件/森村 誠一

一般書

今月
おすすめ
本

ぼんやり山の ぼんたろう

著者/清水 崑
出版社/学研

著者は、大正元年に長崎に生まれる。主人公のぼんたろうが京のみやこへ行く途中、大蛇・おいはぎ・ひとさらいが次々に出てくるのですが、なぜか憎めない。ゆかいなおはなしです。

- まるてん いろてん/中辻 悦子
- ぼくらの おうち/小川 忠博
- モグモグでんしゃ/井上 洋介
- きんのねこ/平子 真理
- びっくり まつぼっくり/堀川 理万子
- そうをつくる/三沢 厚彦
- りんごのき/ヘレナ・ズマトリーコパー
- ピーナツくんのたんじょうび/つつみ あれい
- パパには ともちがたぐささんいた/つお みちこ
- バスとロケット/魚住 直子
- イサナと不知火のきみ/たつみや 章
- 一自然と教育- ひみつの山の子どもたち/富山 和子
- 読んで楽しくなる ゲキの本 小学生版/清水 曜美 他
- 小学生の学習 まちがいさがし 1・2・3年生/まちがいさがし研究会
- 小学生の学習 まちがいさがし 4・5・6年生/まちがいさがし研究会

児童書

●11月の主なもよおし●

(各土曜日・各14:00~)

- おはなし会(絵本・大型絵本・紙芝居など) 4日・18日・25日
- 映画会 11日
- 世界の名作ビデオ絵本「ブレーメンのおんがくたい」
- アニメ文学館「坊ちゃん」

※ゆめホールの大スクリーンにて上映しています。

★市児童読書感想発表大会 11月19日(日)・北部公民館 午後1時~

※詳しくは図書館・各公民館等図書室へお尋ねください。

サン・ケア平戸通信

■平戸市保健センター(サン・ケア平戸) ■生月支所市民生活課福祉保健班
☎28-1000 ☎53-2111

■田平町福祉保健センター ■大島支所市民生活課福祉保健班
☎57-0977 ☎55-2511

胃がん検診を実施します

～早期発見・早期治療に努めましょう～

胃がん検診未受診者に対して医療機関による検診を実施します。

○実施期間

11月1日(水)～11月30日(木)

※ただし、休診日は除きます。

市内の指定された医療機関のみの実施となりますので、健(検診)日程表をご覧ください。事前に電話予約をしてお出かけください。胃や腸の手術をされた人や、胃・腸の病気で通院中の人は事前に主治医にご相談ください。

「風しん予防接種」未接種のお子さんへ

2歳から7歳6か月までのお子さんで、風しんの予防接種を接種していない人は、11月1日(水)～11月18日(土)の期間に、市内医療機関で予防接種を受けましょう。

なお、すでに風しんにかかった人や麻しん・風しん混合ワクチンの2期の対象の人(年長児)は、対象になりません。市内指定医療機関は、「予防接種日程表」に記載し

ています。

※接種医療機関に事前予約をしてください。

※ご不明の点は、サン・ケア平戸または各支所保健師にお尋ねください。

○持参するもの 母子健康手帳

「女性専用医療相談」のご案内

長崎県では、各保健所において、女性の医師による「女性専用医療相談」を無料で実施しています。

女性専用医療相談には、電話相談と「面接相談」がありますが、いずれも予約制です。まずは、保健所にご連絡ください。保健所の女性保健師が、内容をお聞きした上で、必要に応じて女性医師への予約を行います。

婦人科疾患、乳腺疾患、泌尿器疾患、大腸・肛門疾患、皮膚疾患など、男性医師には相談しにくい病気で悩みの人、あるいは、更年期障害やストレス関連障害に伴う心身の不調など女性特有の健康問題で苦しんでいる人などは、最寄りの保健所にご連絡ください。

○お問い合わせ

県北保健所(☎57-3933)

保健師だより

11/6～11/12は「糖尿病予防週間」です

田平町福祉保健センター
保健師 小川 保子

といわれる

●「糖尿病性網膜症」(網膜の血管が障害される)

●糖尿病性腎症(腎臓の働きが低下する)

●糖尿病性神経障害(神経の障害により感覚の麻痺がおこる)

があり、主に細い血管に障害が生じて起こります。

糖尿病予備軍の場合も、自覚症状がないまま、太い血管の動脈硬化が確実に進行することがわかっています。

▼予防するには？

「食事」 栄養バランスを考え、1日3回規則正しい食事をとりましよう。

「運動」 食後1～2時間後に週3回少し汗ばむ程度に運動をしましよう。

「生活習慣」 上手にストレスを解消しましよう。禁煙のすすめ。定期的な健診受診を。

今年も基本健康診査(集団・個別)が終わりました。結果通知を受け取ったみなさんは、この機会にも一度自分の生活習慣を見直してみませんか。最寄りの保健師に、お気軽にご相談ください。

日本には約1370万人の糖尿病または糖尿病予備軍がいるといわれ、5人に1人ともいわれています。糖尿病には大きく分けて、自己免疫などによる1型と生活習慣に起因する2型があり、多くの人が患っているのは「2型糖尿病」と呼ばれるものです。家族歴(遺伝的要因)・肥満・食べすぎや飲みすぎ・運動不足・ストレスなどが要因とされています。

通常の健診では、空腹時で血糖値を測りますが、予備軍の段階では空腹時では正常範囲でも、食後に急激に血糖値が高くなる「食後高血糖」であることが多いようです。

糖尿病の初期には、ほとんど自覚症状がありません。しかし血糖値の高い状態が続くと三大合併症



平戸市有形文化財

鯨組主・益富家が

奉納した石鳥居

Vol.13

生月島壱部にある白山神社の二の鳥居は、高さ4・2m、笠石の幅5・6mの大きな明神鳥居形式の石鳥居で、銘文によると益富家の第4代当主・又左衛門正真が、寛政5年(1793)に建立したものです。



▲白山神社二の鳥居

また、同じく壱部浦にある住吉神社にある鳥居も、高さ3・5m、笠石の幅4・8mの明神鳥居形式の石鳥居で、銘文によると益富忠左衛門正昭が寛政9年(1797)に建立したもので、忠左衛門とは益富家第3代当主・又左衛門正昭の隠居後の名前だと思われます。

これらの鳥居には、白っぽい瀬戸内海地方産の花崗岩が用いられています。江戸時代の平戸地方の石鳥居は、鷹島産の黒っぽい玄武岩(阿翁石)で作られるのが一般的でした。花崗岩は硬く加工技術も特殊なため、現地で加工され生月に運ばれたと考えられます。

寛政11年(1799)、土佐藩士の天津義三郎が西海捕鯨の視察に訪れます。当時の西海は日本で最も進んだ捕鯨漁場で、彼は各漁場を回り、その内容を報告していま

す。それによると、当時の西海漁場(長州藩領を除く)には標準規模の網組(三結組)でおよそ13組が操業していました。うち4組が生月島を本拠とする益富組の支配下にあり、また、同数の組を岐勝本を本拠とする土肥組が支配して



▲住吉神社鳥居

いました。益富組と土肥組は、ともに18世紀初めに鯨組を興したいわば後発組で、当時最良の捕鯨漁場だった壱岐の前目(芦辺沖)、勝本両漁場の支配を巡って争います。が、元文4年(1739)に平戸藩の仲裁で、両漁場を年交代で使用する形に決着し、ともに好漁場を得た事で両組の経営は安定します。その後19世紀に入ると、益富組は土肥組を圧倒して西海捕鯨の主導権を握り、1820~1830年代には壱岐漁場を全て支配下に置いて、5組を経営する日本最大規模の鯨組になりました。白く輝く石鳥居は、上昇期の益富組の威勢を今に伝えるモニュメントなのです。

文化財DATA

■ 名称	白山神社二の鳥居 住吉神社鳥居
■ 種別	平戸市有形文化財
■ 所在地	生月町壱部、壱部浦
■ 選択年月	平成13年11月

Hoi!

ひろど



国際交流員
イムケ・シモニスさん

今年の9月から11月まで、日蘭交流事業「12xおらんだ」が行われ、イラスト、ピアノ、ミュージカルとモザイクの専門家がそれぞれ平戸に1か月間滞在し、市民のみなさんとさまざまな交流を行いました。彼らが、活動の中で感じた日本の生徒とオランダの生徒の違いについて話してくれました。

4人の参加者が一番違いを感じたところは、オランダでは「個人」が、日本では「団体」があるということです。オランダでは、子どものころから何でも一人でできるように育てています。それに、一人でできるところを人に見せたいという気持ちが強いのです。逆に日本の学校では、生徒がみんなできいろいろなことができるように育てているように見えるそうです。

だから、ワークショップの授業でも、オランダでは、生徒が一人ひとりでやれることに誇りを持って、先生やほかの人に見せたいのに、日本の子どもは、ほかの生徒より目立つことを避けてるように感じたと話していました。

私にとって、オランダの「個人」と日本の「団体」の両方ともいいところがあると思います。たとえば、オランダでは一人で何でもできるとしても、逆に回りの人たちの気持ちを考えて、困っている人を助けることを忘れてしまうところがあります。それに対して、日本では相手のことを考えて、みんなできるようにしています。ただ、ほかの人と違うことをすると恥ずかしく感じるところがあるようです。

■今月のオランダ語ワンポイントレッスン

samen (サーメン) = 一緒に

住基ネットを活用することにより 誕生日の現況届の提出を省略します。

！おしえて
年金

■保険福祉課国保年金班(☎内線2591) ■佐世保社会保険事務所(☎0956-34-1141)

社会保険庁では、住民基本台帳ネットワークシステムを活用して年金受給者の現況確認を12月生まれの人から順次行うこととしました。

このことにより、現況届の提出が不要となり受給者の負担の軽減が図られます。

※ただし、社会保険庁で保有している本人基本台帳(氏名、性別、生年月日、住所)と住民基本台帳ネットワークシステムの情報が異なり、住民票コードの確認ができない人や外国籍の人および外国にお住まいの人などについては、今後も現況届の提出が必要となります。

また、加給年金対象者の生計維持確認や診断書等の提出は引き続き必要となります。

○年末調整や確定申告に必要です。

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除(非課税)の対象です。

年末調整や確定申告で国民年金保険料を申告する場合は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付等が必要です。「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は、11月上旬に社会保険庁から送付されますので、申告の時まで大切に保管してください。

■社会保険庁のお問い合わせ窓口

控除証明書専用ダイヤル(☎0570-00-9911)

※平成19年3月16日(金)まで・平日の午前9時～午後5時

伝統的建造物群保存地区調査 大島村神浦

大島村神浦地区において「伝統的建造物群保存地区保存対策調査」(平成17・18年度文化庁補助事業)が実施されています。今夏も民家30軒・社寺4軒が調査され、江戸期11棟、明治期16棟、大正期7棟、昭和前期5棟(一部時代重複)などが判明しました。17年度調査と合わせると民家67棟・社寺4棟を調査し、江戸期23棟、明治期31棟、大正期10棟、昭和前期12棟となっています。そのほか、参考として前平、的山浦の数棟が調査されています。

神浦集落は藩政時代の地割りがほとんど残っており、町並みの特長とし①江戸時代の鯨組の存在②江戸期から昭和前期までの建物が密集し連続して残っている③江戸時代の建物が中心部に残っている④深く湾入した入り江などが挙げられています。

鯨組については寛文元年(1661)に創業した

三代政務役井元氏の鯨網組があり、捕鯨に必要な多くの施設や諸職を整備して鯨場をつくり町並みを形成しています。当時の網工場と思われる建物が現存し、櫓屋、樽屋などの屋号も残っています。船大工、家大工も歴史的技術を今日に残し、「大島大工」と称されて佐賀、福岡方面まで活躍しています。江戸期の一般の建物は1階に座敷を持たず、明治になって2階に座敷を設けるなどの特徴があるといわれます。石造物を含め単に古いだけでなく、各時代のものが残っていることが評価されています。

平成18年度調査中間報告会のお知らせ

○とき 11月23日(祝・木) 午後7時～

○ところ 大島村離島開発総合センター

○講師 宮本 雅明氏

(九州大学大学院教授) ほか

DEN
伝建
ニュース
KEN

■お問い合わせ 教育委員会大島分室(☎内線6140)

隆乃若奮戦記

隆乃若関、十両優勝おめでとうございます!!

東十両8枚目で挑んだ平成18年秋場所、われらが隆乃若関は11勝4敗の成績で見事、十両優勝を果たしました。今場所の隆乃若関は常に力強く前に出る相撲を取り続け、それが優勝という結果に結びついたのではないかと思います。

まず、3勝2敗で迎えた6日目武雄山戦。立合い張って相手の出足を止め、右を差し上手を取り力強く寄っていき、最後は体を浴びせていきました。7日目の皇牙戦では、立合いから左右に逃げる皇牙を落着いて突き出し、最後は左上手を取って寄り切り、8日目の光法戦でも、立合い左を差そうとする光法に対し右から絞るように前に出て、回り込む光法を突き立て土俵外へ押し出しました。9日目の栃栄戦や10日目の須磨ノ富士戦でも、立合いからの激しい突っ張り力強く一気に土俵外へ。優勝決定戦では、立合いから激しく突っ張り力強く踏み込み、突っ張り押しが得意な豊桜を逆に土俵外へ押し出しました。今場所は隆乃若関の底力を感じさせる激しく力強い相撲を見ることが出来た場所だったと思います。

いよいよ次は地元九州場所です。市民のみなさんのますますのご声援をよろしくお願いします。



隆乃若プロフィール

■生年月日 昭和51年4月2日

■身長191cm 体重148kg

■初土俵 平成4年3月

■新入幕 平成11年11月

■敢闘賞 3回

■得意技 右四つ・上手投げ

■生涯戦歴 480勝424敗66休

■幕内戦歴 229勝242敗39休



「狩猟解禁」

11月15日から

農林課林務班
☎内線2263

11月15日から翌年の2月15日まで(イノシシの捕獲に限っては3月15日まで)狩猟が解禁となります。法令で定められた鳥獣保護区などの規制区域、人家のある場所、公道、公園等を除く山野、海岸などで狩猟が行われますので、狩猟期間中は次の点に注意してください。

- ① 山歩きや遠足にでかけるときは、目的地およびその行程が狩猟が行われる場所であるかどうかなど、事前の安全確認を行ってください。
- ② 山野を歩いたり、山林・田畑で作業をする場合はなるべく目立つ服装をするように心がけ(目立たない服装は獣と誤解される恐れがあります)、ラジオを流すなどして自分の存在を周囲に知らせるよう心がけてください。

また、登山歩道からはずれたり、やぶの中に入ったりしないようにしてください。単独行動は避けましょう。

③ 狩猟にともなう、危険と思われる行為や事故を耳聞きしたときは、最寄りの警察に通報してください。

④ 狩猟が行われる場所については、農林課または各支所産業振興課へお問い合わせください。

公営住宅の入居者募集

農都市計画課総務住宅班
☎内線2284

入居申込みをされる人は、申込書に添付書類を添えて、都市計画課、または各支所建設課にお申込みください。

○募集戸数 13戸(平戸地区1戸・生月地区6戸・田平地区6戸)

※詳細については、お問い合わせください。

○提出期限 11月15日(水)

※郵送でも受け付けます。

○住宅の種類

①市営住宅

②市営一般住宅

③特定公共賃貸住宅

○申込資格 原則として、次の全ての要件を満たしていることが必要です。

①収入が公営住宅法施行令に定められた基準内であること。

②住宅に困っていること。ただし、

特定公共賃貸住宅は除く。

③地方税などの滞納がないこと。

④特定公共賃貸住宅については、同居または同居しようとする親族があること。

○添付書類 ①世帯全員の源泉徴収票または所得証明書、②納税証明書、③住民票

○選考方法 市営住宅および市営一般住宅については、各住宅(戸)

の申込者が募集戸数を超えたときは、入居者選考委員会(開催予定11月28日)による選考となります。

ただし、特定公共賃貸住宅は、抽選で入居者を決定します。

抽選の詳細については、該当者に後日お知らせします。

※注意 入居決定後に入居を辞退することがないよう、申込む住宅については十分検討の上、お申込みください。

「リースづくり教室」のお知らせ

農たばら昆虫自然園
☎573348

たばら昆虫自然園で「リース作り」を体験してみませんか?自然のつるや木の実を使って、親子で楽しくリースを作りましょう。

○とき 12月3日(日)

午前10時~正午

○ところ たばら昆虫自然園

○参加費 入園料(大人320円、小学生240円、幼児120円)

○対象 幼児・小学生と保護者

○定員 30人(先着順)

○申込方法 電話でお申込みください。

○申込期限 11月30日(木)

※定員になり次第締め切りますので、ご了承ください。

「市民総合相談所」をご利用ください

市民課
☎内線2521

道路、年金、登記など行政に関する相談、家庭内の問題、隣近所とのトラブル、人権に関する相談など、何か困ったことや疑問に思ったことなどありましたらお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

○とき 11月17日(金)

午後1時~午後4時

○ところ 市多目的研修センター

○相談員 長崎地方事務局平戸支局職員・行政相談委員・人権擁護委員・心配ごと相談員

「消費生活講演会」のお知らせ

〇 観光商工課商工班
☎ 内線 2276

市では消費生活のトラブルの未然防止・拡大防止を図るため、長崎県金融広報委員会の市町村金融広報生活設計事業で「消費生活講演会」を開催します。

〇 とき 12月2日(土)

午後1時30分～午後3時

〇 ところ 平戸文化センター

〇 内容

● 演劇「誰にも迷惑かけたくない」～本当にあった悪質訪問販売～(出演・金融学習グループ 中津良生活学校「花会」)

● 講演「あなたを狙う悪質商法」～トラブルいろいろ 予防と対処法～(講師・井上博史弁護士・島の瀬法律事務所)

戦傷病者等または戦没者等の妻および父母のみなさんへ

〇 福祉事務所総務班
☎ 内線 2562

先の大戦等において負傷または死亡された方の妻および父母で、

これまでに特別給付金(国庫債券)を受けた方に対して、平成18年10月1日において公務扶助料(恩給・遺族年金等)を受給している場合、引き続き特別給付金が支給されます。

〇 支給される特別給付金の名称
「戦傷病者等の妻に対する特別給付金」「戦没者等の妻に対する特別給付金」「戦没者の父母等に対する特別給付金」

〇 請求に必要な書類など

● 請求者の戸籍謄(抄)本

● 世帯全員の住民票の写し

● 扶助料証書などの写し

● 第18回特別給付金国庫債券「い」

号等の国庫債券または裁定通知書の写し

● 印かん

〇 請求期限 平成21年9月30日(水)

お歳暮に「ビートル夢パツク」はいかがですか？

〇 田平支所産業振興課
☎ 内線 5155

お歳暮に、田平町の農水産物の詰め合わせセット「ビートル夢パツク」はいかがですか？新鮮野菜や海産物、お菓子など、郷土の産品がいっぱいです。

〇 料金 5千円(送料込み)
※ 料金は申込みの際にお願いいたします。

〇 申込期限 11月27日(月)

〇 発送日 12月2日(土)

〇 申込み 瀬戸の寄り道(☎ 573650)、道の駅昆虫の里たびら(☎ 570144)、ビートル夢クラブ事務局(田平支所産業振興課内・☎ 内線 5155)

11月9日～11月15日は 全国秋季火災予防運動

〇 消防本部予防課
☎ 223167

これから冬場にかけて空気が乾燥し、また、暖房器具の使用が多くなることから火災が起こりやすい季節となります。この運動は、大切な生命、財産を火災で失うことのないよう市民一人ひとりがあらためて火災予防の大切さを認識し、「火の用心」を心がけていただくため行われるものです。

消防本部では、運動の一環として、市消防団、婦人防火クラブ、幼年消防クラブおよび危険物安全協会みなさんによる防火パレードを実施します。火災はちよつとした不注意から起こります。「私のところは大丈夫」の考えを今一

度、「もしかすると」にあためて火災を起こさないように注意しましょう。

宝くじ助成で防災資機材を整備

〇 高島地区自主防災組織
〇 総務課行政班
☎ 内線 2314

高島地区は離島であり、災害発生時は公的機関の支援体制に乏しいため、平成17年6月1日に高島自主防災組織を結成しました。

今回、平常時の各種活動や災害時における救助活動に利用するため、宝くじの普及広報事業であるコミュニティ助成事業を活用し、ヘルメットや担架など防災資機材一式を整備しました。



平戸市からのお知らせ

Information from Hirado City

平戸市児童読書感想 発表大会のお知らせ

平戸図書館 ☎ 22-4017
永田記念図書館 ☎ 28-0128

市立図書館では読書週間の一環として、毎年市内の各小学校の児童を対象に感想文を募集し、入賞者による発表大会を開催しています。各学校の代表として発表する児童のみなさんに、ご声援下さいますようお願いいたします。

○とき 11月19日(日)午後1時～
○ところ 北部公民館

「北部海区漁業調整委員会 委員」補欠選挙のお知らせ

選挙管理委員会事務局
☎ 内線 2364

北部海区漁業調整委員会委員に欠員が生じたため、補欠選挙が行われます。

○投票日 11月16日(木)

○期日前投票 11月8日(水)～11月15日(水)・本庁および各支所

中・南部出張所

○投票できる人 平成17年9月1日現在で調製した北部海区漁業調整委員会委員選挙人名簿に登載されている人

「新平戸ふるさと再発見講座」受講生募集!

生涯学習課生涯学習推進班
☎ 内線 2625

昨年10月に合併した新しい平戸市の中で、各地区が持つ歴史などの情報を共有し、合併した地域について学び合うことで、郷土を再発見してみませんか。

○主催 ながさき県民大学

○共催 平戸市教育委員会・生涯学習課・平戸市博物館連絡協議会準備会

○講座期間 12月7日(木)～平成19年3月17日(土)

※全12回講座

○時間 90分(各講座)

○受講料 無料

○募集人員 40人(各講座)

○申込期限 11月20日(月)

※なお、1回のみの受講でも受け付けます。

○申込み先

生涯学習課(☎内線2625)

北部公民館(☎22-2418)

教委生月分室(☎53-0541)

教委田平分室(☎57-0207)

教委大島分室(☎55-2511)

No.	とき・ところ	講座テーマ	講師(敬称略)・勤務地
1	12月7日(木) 午後7時～ (北部公民館)	「平戸のキリシタン時代」	中園 成生 (生月町博物館「島の館」)
2	12月9日(土) 午後2時～ (田平町活性化施設)	「中世の大島氏」	米村 伍則 (ふるさと資料館)
3	12月16日(土) 午後2時～ (大島村離島開発総合センター)	「大島氏と松浦氏」	浦部 知之 (平戸城)
4	平成19年1月11日(木) 午後7時～ (生月町中央公民館)	「お姫様の日記を読んで」	久家 孝史 (松浦史料博物館)
5	1月18日(木) 午後7時～ (田平町活性化施設)	「平戸瀬戸の捕鯨」	中園 成生 (生月町博物館「島の館」)
6	1月27日(土) 午後2時～ (北部公民館)	「中世の大島氏」	米村 伍則 (ふるさと資料館)
7	2月3日(土) 午後2時～ (大島村離島開発総合センター)	「近世平戸の捕鯨業」	中園 成生 (生月町博物館「島の館」)
8	2月10日(土) 午後2時～ (生月町中央公民館)	「江戸時代の大島捕鯨と神浦の町並み」	米村 伍則 (ふるさと資料館)
9	2月15日(木) 午後7時～ (田平町活性化施設)	「松浦家のひな祭り」	前田 秀人 (文化振興課)
10	3月3日(土) 午後1時～ (生月町博物館「島の館」)	「身近な自然観察(実践編)」	西澤 正隆 (たびら昆虫自然園)
11	3月8日(木) 午後7時～ (北部公民館)	「身近な自然観察のすすめ」	西澤 正隆 (たびら昆虫自然園)
12	3月17日(土) 午後2時～ (大島村離島開発総合センター)	「平戸地方の弥生文化」	北里 里美 (里田原歴史民俗資料館)

小型船舶「安全講習会」 参加者募集

〒平戸海上保安署
22 3997

小型船舶の海難を防止するための方法や、船外機などの機関の点検方法・異常時の対応など、小型船舶の安全運航に役立つ方法について学びませんか。

○とき 11月19日(日)

午後6時～午後8時

○ところ 平戸文化センター

○対象 小型船舶免許を持っている人

○定員 50人(先着順)

○受講料 無料

○申込み

平戸海上保安署まで、電話または、氏名、年齢、連絡先を明記の上、FAX(☎22・3995)にてお申込みください。

「長崎県就職支援 セミナー」のご案内

〒県再就職支援センター佐世保
0956・241090

就職支援セミナーでは、自己分析応募書類の書き方や面接訓練などを行い、就職活動中の人を支援します。

雇用保険の失業給付を受給中の人で、セミナーを受講された場合は、求職活動の実績となります。

○とき 11月27日(月)

午前10時～午後4時

○ところ 北部公民館

○対象者 県内在住で、再就職を希望している人

○定員 20人(先着順)

○参加費 無料

「おもちゃの広場」が やってきます！

〒おもちゃ図書館ひまわり
57・1744

NPO法人日本グッド・トイ委員会選定の自然のぬくもりを大切にしたい楽しいおもちゃがいっぱいです。

「みて・さわって・感じて」

親子で楽しく遊びませんか？

おもちゃコンサルタントからおもちゃの選びかたなどのアドバイスも受けられます。

○とき 11月25日(土)

午前10時～正午

○ところ 田平町活性化施設研修室(市役所田平支所横)

○指導 高野 幸恵さん

(おもちゃコンサルタント)

○入場料 無料

県介護予防推進の 「シンボルマーク」を募集

〒県福祉保健部長寿社会課
095・895・2434

県では、ポスターやチラシ、研修会などの介護予防事業の推進に活用するシンボルマークを募集しています。(地域ぐるみで介護予防に取り組み、高齢者が地域で生き生きと生活している状況をイメージしたもの)

○応募資格 県内在住の人

○応募方法 A4サイズ用紙に、一辺が10cm正方形の枠内にシンボルマークを記入し、「デザインの趣旨、住所、氏名、年齢、職業などを記入のうえ郵送で応募してください。

○賞

▼最優秀賞 1点

賞状、副賞(3万円相当の県産品)

▼優秀賞 2点

賞状、副賞(1万円相当の県産品)

※当日消印有効

○応募先

〒850・8570

長崎県福祉保健部長寿社会課

「介護予防推進

シンボルマーク募集係

平成18年度

「長崎県最低賃金」のお知らせ

〒長崎労働局
095・801・0033

長崎県内のすべての労働者およびその使用者に適用される「長崎県最低賃金」は、10月1日から時間額611円となっています。

ただし、産業別最低賃金が優先して適用される業種もあります。

「第58回農業文化祭」 開催のお知らせ

〒北松農業高等学校
57・0511

○とき 11月18日(土)午前10時～午後3時・19日(日)午前9時30分～午後1時30分

○ところ 北松農業高等学校

○内容 生徒の学習成果展示、美術作品展示、文化部展示、古代米栽培に関する展示、農産物販売、PTAによるバザー・餅つき、食物バザー(うどん・カレーなど)



11月は 「被害者支援推進強化月間」

岡平警察署
☎22・3110

県警察では、犯罪被害者支援の一層の充実強化を図るため、11月中を「被害者支援推進強化月間」に設定し、広報活動を推進しています。

■被害相談窓口のご案内

警察では被害に遭われた方、ご家族、お友達などからのご相談、精神的に悩んでいるとき、困っているときなどの相談に応じています。

迷わずお電話ください。秘密は堅くお守りします。

▼警察安全総合相談

☎9110

☎095・823・9110

▼平戸警察署

☎22・3110

▼心の相談窓口（長崎県精神保健福祉センター・心の悩み）

☎0957・52・7867

▼民間被害者支援団体（NPO法人長崎被害者支援センター・火、土曜日）

☎095・820・4977

「ふるさとめぐり」

参加者募集

中岡NPO法人平戸観光ウエルカムガイド（浦部）
☎090・5943・875

家族と一緒に平戸城の天守閣から平戸瀬戸や平戸の町並みなど360度のパノラマを体感しませんか。平戸城に登りたいけど身体的な理由（車イス利用の人、介助が必要な人）で登ることをあきらめていた人、平戸城に登ることにチャレンジしませんか。

○とき 12月3日（日）

午前10時～午後2時

○ところ 平戸城（雨天時は、松浦史料博物館）

○集合場所

○募集人数 15人

○参加費 500円

○持参するもの 弁当

※昼食後、交流会を予定しています。

○申込締切日 11月20日（月）

○主催 かけはしの会

※ボランティアスタッフも同時募集しています。

出生

元気な
よい子に

赤ちゃん 保護者 行政区

【平戸地区】			
山田 映璃	中の原	山田 映璃	中の原
松田 元希	戸石川	松田 元希	戸石川
石田 健悟	水垂	石田 健悟	水垂
田中 悠喜	明の川内	田中 悠喜	明の川内
栗山 佳奈	肥	栗山 佳奈	肥
坂野 歩紀	梅崎	坂野 歩紀	梅崎
氏田 媛奈	猪渡谷	氏田 媛奈	猪渡谷
宮國 和華	紺屋町	宮國 和華	紺屋町
谷田 結奈	後平	谷田 結奈	後平
永野 陽子	紐差第1	永野 陽子	紐差第1
【生月地区】			
神田 紗希	館浦浜	神田 紗希	館浦浜
神田 直哉	館浦浜	神田 直哉	館浦浜
中野 達也	壱部	中野 達也	壱部
増田 明佳	館浦潮見	増田 明佳	館浦潮見
吉田 祥大	美由紀	吉田 祥大	美由紀
田中 静瑠	秀次	田中 静瑠	秀次
【田平地区】			
冠 優磨	謙治	冠 優磨	謙治
野口 歩乃佳	敏之	野口 歩乃佳	敏之
【平戸地区】			
山口 キヨ	下中野	山口 キヨ	下中野
作元 リエ	大川原	作元 リエ	大川原
田中 和恵	猪渡谷	田中 和恵	猪渡谷
松田 貞市	宝島第3	松田 貞市	宝島第3

【大島地区】			
永井 敏聖	66歳	9/10	15届出分
永田 茂男	88歳	9/19	的山在
【田平地区】			
松田 善三	78歳	10/7	永田
吉福 喜美枝	70歳	10/3	永田
宇戸 弘美	53歳	9/29	下中野
坂本 ヨシ子	77歳	9/23	金田
池田 侶美	88歳	9/21	山内
【生月地区】			
土肥 銀重	49歳	9/18	壱部
柳田 ミツ子	82歳	9/18	浦南
大石 正義	71歳	9/19	元触
村川 信義	82歳	9/28	元触
船原 イワ	87歳	9/29	山田
川原 美江	74歳	10/3	山田
【生月地区】			
堀江 康夫	75歳	10/11	中田
赤木 スミエ	82歳	10/11	柳田
大石 千恵子	64歳	10/10	川内
口石 定利	75歳	10/6	高麗町
山田 彌壽雄	81歳	10/6	中の原
山口 トメ子	69歳	10/4	根獅子第2
田中 エツ子	76歳	10/1	船越
田中 清太郎	96歳	9/30	神崎
永田 ユキエ	91歳	9/27	中山
横山 土男	70歳	9/26	山中
度島 一	89歳	9/24	水垂
濱田 清子	89歳	9/24	亀岡
深田 ミユ	89歳	9/21	上中津良
松尾 喜作	88歳	9/18	迎紐差
里村 等	76歳	9/18	神崎

善意のともしび

篤志および香典返して、次の方々からご寄付がありました（敬称略）。

平戸市奨学資金貸付基金へ
○根獅子町 出口 順子（故夫 壽徳）
ひらどふれあい福祉基金へ
○志々伎町 福田酒造（株）
○鏡川町 井手 武雄（亡妻 カメ代）

■9月の交通事故

件数 9件
死者 0名
負傷者 14名
（重傷）0名（軽傷）14名

■9月末までの火災救急件数

火災 19件（15件）
救急 922件（933件）

（ ）内は昨年同期

表紙説明



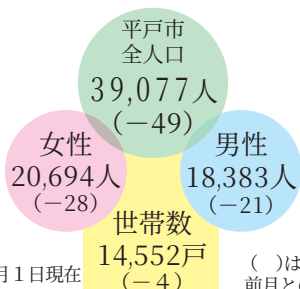
10月18日、平戸市総合運動公園で、第2回ターゲットボードゴルフ交流大会が開かれ、市内の60歳以上のみなさん約70人が参加し、秋空の下、爽やかな汗を流しました。ターゲットボードゴルフは、ゴルフクラブで羽のついたシャトルボールを打つミニゴルフの一種。参加したみなさんは、4人のパーティを組み、全18ホールをまわりスコアを競いました。

編集室からひとこと

「12x おらんだ2006年版」が11月初旬をもって幕を閉じます。オランダで活躍する4人の芸術家たちがこの2か月間、市内各地で市民のみなさんとさまざまな交流を展開しました。間近で見るプロの技に私自身も感動し、その興奮は今でも忘れられません。

かつて、さまざまな文化を受け入れた平戸。このプロジェクトには、当時の交流を現代によりみえらせたようなロマンを感じます。異文化との交わり、プロならではの世界観、彼らとの交流の中で新たな世界を垣間見たような気がします。(黒)

人口の動き



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

平戸市役所も参加しています。

広報ひらど 平成18年11月号

[編集・発行] 平戸市企画課

〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3

☎0950-22-4111 FAX0950-22-5178

E-mail kikaku@city.hirado.lg.jp

印刷/有限会社ケンホクプリント



古紙配合率100%再生紙、大豆油インキを使用しています。

第8回平戸市生涯学習講演会

「あした 笑顔になあれ」

夜回り先生からの
メッセージ

11月15日(水)午後7時～

平戸文化センター

☎生涯学習課生涯学習推進班(☎内線2625)

PROFILE

水谷 修氏

Osamu Mizutani

1956年横浜生まれ。

上智大学文学部哲学科卒業。

教師生活のほとんどを少年の非行・薬物問題に捧げ、「夜回り」と呼ばれる深夜パトロールを行いながら、

若者の更生に努力。

また各種メディアの出演や、日本各地での講演を通して、少年非行の実態を広く社会に訴え続けている。

第17回東京弁護士会人権賞受賞。

主な著書に

「夜回り先生」(サンクチュアリ出版)、

「さらば、哀しみの青春」(高文研)など。



まちがど
SnapShot
スナップショット

平戸市をぶらり歩いて見つけた素敵なシーンを紹介。



タイトル

『平戸鯨鍋まつり開幕』

市民のみなさんからの投稿をお待ちしています。

平戸市ホームページアドレス <http://www.city.hirado.nagasaki.jp>